

2022年度(令和4年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	88.89	11.11	0.00	0.00
女子	71.43	28.57	0.00	0.00

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	88.89	11.11	0.00	0.00
女子	85.71	14.29	0.00	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	88.89	11.11	0.00	0.00
女子	71.43	28.57	0.00	0.00

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.67	19.33	33.00	39.44	58.78	9.00	153.00	23.89	55.44	女子	17.71	18.86	44.86	38.57	48.57	9.31	152.57	17.71	60.86

県平均値(R4)かつ全国平均値(R3)未満

重点課題および要因

情意面

- ・運動の回数も昨年度と比べて増えているが、週に1~2日くらいの児童も約2割いる。
- ・コロナ対策をして体を動かす習慣が定着しつつある。

体力面

- ・男女とも「反復横とび」に課題がある。「上体起こし」「長座体前屈」に男子は課題がある。コロナ禍で運動が制限されていたため低下したものと思われる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・引き続き、サーキットや準備運動に柔軟性や体幹を鍛える要素を取り入れたり、楽しみながら瞬発力を鍛えられる運動を入れる。(しっぽ取り、反復横跳び鬼ごっこ等)
- ・運動量の確保とともに、児童の課題を意識した授業内容を設定していく。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・楽しみながら運動する習慣をつけるため、学級遊びを増やしたり、縦割り班活動の「わくわくタイム」を継続して行い「反復横とび」や「立ち幅とび」「ボール投げ」等の運動ができるようにする。
- ・柔軟性や体幹を鍛えるため、家庭でストレッチ等を行う活動を継続し、保護者に「がんばりカード」でチェックしてもらう。

2023年度(R5年度)の重点目標値

- ・運動やスポーツを「週に3日以上する」と答える児童を80%以上にする。
- ・「反復横とび」を男女ともに県平均以上を目指す。